

令和4年度 学校評価の結果について

立春を過ぎ、幾分か寒さが和らいできました。保護者の皆さまにはご健勝でお過ごしのこととご拝察いたします。日ごろは本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年末には、ご多用の中、学校評価のアンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。その集計結果を基に、学校評価全体会（校内会議）で話し合われた内容をお知らせいたします。

アンケートの12項目以外にも、「生徒の様子」「教職員の取り組み・対応」「学校生活やきまり」等についてご意見をいただきました。これらについても今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。また、家庭や地域の方との連携をさらに深めていきたいと思っております。今後ともご協力をお願いいたします。



<学校評価の結果（裏面）より>

本校では「その考えもいいね～多様な考えを認め合うことのできる生徒の育成～」をテーマに、互いを認め合い、安心して生活できる集団づくりと学習の基礎基本の定着を目指し、授業や行事指導等の実践を行ってまいりました。裏面のアンケート結果を見ると、①の評価項目では95%以上の保護者や生徒が、「学校は楽しく安心できる場所」と感じていることが分かります。しかし、昨年と比べるとAの割合が10%程減少していることをしっかりと受け止め、生徒の小さな変化に気づき、悩みを抱えている生徒や助けを求めている生徒に寄り添った対応を進めていきたいと思っております。

評価項目②③では、基礎基本の定着について、概ね満足をしている結果となっているものの、昨年度と比べAが減りCが増加していることがアンケート結果から見えてきました。「基礎が分からない」生徒にとって、学習の基礎・基本を定着させることができるような学習の振り返りの時間を取り、この単元で何を学んだのかが理解できるようにしていきたいと思っております。



評価項目④では、約92%の生徒・保護者が、生徒や保護者との相談に対して適切に対応していると感じていることが分かります。来年度も、全学年で生活ノートを活用し、担任とのやりとりの中で相談できる関係づくりを進めたいと思っております。また、定期的に行っている教育相談やいじめアンケートで分かった事案について迅速に対応するとともに子ども応援委員会スクールカウンセラーの先生と相談しやすい体制を整えていきたいと思っております。

評価項目⑦⑧では、評価ポイントとしては昨年とほぼ同様ですが、⑧の保護者のAの回答は約20%増加しています。今年度は、感染症対策に最大限配慮して、体育大会と音楽祭の保護者参観を全学年で実施しました。また、授業参観で授業の様子も見ていただきました。次年度も、生徒が仲間とともに心に残る思い出や感動を共有できるような、楽しく、充実した学校行事が開催できるようにし、学校生活の様子を保護者の皆様にも見ていただく機会を設定していきたいと思っております。



評価項目⑤⑥⑨⑩では約90%の生徒・保護者が、挨拶、学校のきまりを守るなど、学校や家庭で基本的な生活ができていると感じていることが分かります。しかし、⑨はAが減少し、Cが増加しています。登校などの時間や提出物の期限を守ることは社会に出てからも欠かせないので、自分の予定の管理を意識できるとよいと思っております。

評価項目⑪はCとDが約30%程あることから、各教科等の授業で、タブレットをどのように活用していくのが、本校の今後の課題であると言えます。今後も校内での研修を進めていきたいと思っております。

評価項目⑫は今年からの新設です。多様性の理解はこれからの社会で不可欠と考えます。来年度もこの努力点を継続し、様々な学校行事等の中で、多様な考え方に触れ、認め合うことのできる生徒を育てていきたいと思っております。

A『はい』=4点、B『どちらかといえば「はい」』=3点、C『どちらかといえば「いいえ」』=2点、D『いいえ』=1点で換算し、平均値(4点満点)をポイントで示し、昨年度と比較しています。なお、()内は、教師に対する設問です。

令和4年度 学校評価アンケートまとめ

A…『はい』(4点) B…『どちらかといえば「はい」』(3点) C…『どちらかといえば「いいえ」』(2点) D…『いいえ』(1点)で平均ポイントを計算(4点満点)

評価事項	観点(パーセンテージ)				評価	
	A	B	C	D	ポイント(R3→R4)	
①学校は、子どもが安心して楽しく学校生活を送れるように努力している。 (生徒が安全で安心して学校生活を送れるように、安全に配慮し、危機意識をもって指導にあたっている)	52.6%	42.1%	5.3%	0.0%	3.7	→ 3.5 教員
	46.6%	50.0%	3.4%	0.0%	3.4	→ 3.4 保護者
	66.6%	28.7%	3.6%	1.2%	3.7	→ 3.6 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
②学校は分かりやすく楽しい授業をするように努力している。 (できる喜びを味わわせ、学習に取り組む意欲を高めている)	36.8%	63.2%	0.0%	0.0%	3.5	→ 3.4 教員
	17.8%	69.5%	16.9%	2.5%	3.1	→ 3.1 保護者
	51.3%	39.1%	8.4%	1.2%	3.4	→ 3.4 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
③学校の授業や基礎学コンクール、質問教室などの取り組みによってお子様は、新出漢字や英単語、計算などの基礎的な学習に成果がある。(基礎・基本的な学力を身に付けるために、定期テスト前・長期休業中の学習会、朝の学習活動など充実した個別指導を実践している。)	36.8%	63.2%	0.0%	0.0%	3.4	→ 3.4 教員
	16.9%	63.6%	16.9%	2.5%	3.0	→ 2.9 保護者
	31.0%	49.3%	17.6%	2.1%	3.0	→ 3.1 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
④学校は子どもや保護者の相談に対し、適切に対応している。 (普段から生徒の悩みや保護者の相談に対して、親身になって話を聞いたり、対応したりしている。)	57.9%	42.1%	0.0%	0.0%	3.6	→ 3.6 教員
	40.7%	53.4%	3.4%	2.5%	3.3	→ 3.3 保護者
	62.1%	30.7%	6.3%	0.0%	3.5	→ 3.5 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑤お子様は、学校のきまりや提出物の期限を守れている。 (学校のきまりや時間・約束などを進んで守るように、日常の様々な場面で指導をしている)	52.6%	36.8%	10.5%	0.0%	3.3	→ 3.4 教員
	52.5%	38.1%	6.8%	2.5%	3.5	→ 3.4 保護者
	40.1%	43.4%	13.2%	3.3%	3.3	→ 3.2 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑥お子様は「おはよう」や「いただきます」などの挨拶ができています。 (進んで挨拶ができるように、生徒との関係づくりに配慮しながら学校生活全般において指導している)	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%	3.5	→ 3.4 教員
	72.0%	22.9%	2.5%	2.5%	3.6	→ 3.6 保護者
	79.4%	17.6%	1.8%	1.2%	3.7	→ 3.8 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑦お子様は助け合う気持ちを大切にして、自分のクラスに親しみをもって活動している。 (行事や学級活動の場面で、仲間と協力して活動する意欲を高めている)	52.6%	42.1%	5.3%	0.0%	3.4	→ 3.5 教員
	62.7%	30.5%	6.8%	0.0%	3.6	→ 3.6 保護者
	68.1%	27.8%	3.6%	0.6%	3.6	→ 3.6 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑧お子様は、体育大会や音楽祭などの学校行事を通して、達成感や満足感を味わっている。 (行事や学級活動の場面で、振り返りにより、達成感を味わわせる工夫をしている)	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	3.5	→ 3.5 教員
	62.7%	32.2%	2.5%	2.5%	3.3	→ 3.6 保護者
	71.0%	24.8%	3.3%	0.9%	3.6	→ 3.7 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑨左京山中の生徒は、学校生活のきまり(身なり・時間)を守って生活できている。	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	3.2	→ 3.0 教員
	49.2%	49.2%	1.7%	0.0%	3.5	→ 3.5 保護者
	31.6%	57.3%	10.4%	0.6%	3.3	→ 3.2 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑩左京山中の生徒は、困っている人を助け、思いやりをもって生活することができている。	21.1%	78.9%	0.0%	0.0%	3.2	→ 3.2 教員
	22.0%	75.4%	2.5%	0.0%	3.1	→ 3.2 保護者
	52.6%	40.5%	3.5%	3.5%	3.5	→ 3.4 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑪学校は、個別最適化された学びの提供に向け、一人一台タブレット端末を活用した授業改善に取り組んでいる。	15.8%	47.4%	31.6%	5.3%	2.5	→ 2.7 教員
	16.1%	51.7%	23.7%	8.5%	3.2	→ 2.8 保護者
	38.4%	41.6%	13.3%	13.3%	3.5	→ 3.0 生徒
観点(パーセンテージ) 評価						
⑫学校は、学校努力目標の「その考えもいっね〜多様な考えを認め合うことのできる生徒の育成〜」を意識して、学校行事や授業等を行っている。	31.6%	63.2%	5.3%	0.0%	今年度より 新設の項目 です。	3.3 教員
	22.9%	64.4%	8.5%	4.2%		3.1 保護者
	50.6%	39.3%	4.6%	2.3%		3.4 生徒
	観点(パーセンテージ) 評価					